

下野市名誉市民 若林英二氏 逝去（享年95歳）

～人を愛し、桜を愛し、故郷を愛した人～



本市の名誉市民である若林英二氏が、9月21日にご逝去されました。95歳。

若林英二氏は、昭和25年に弱冠27歳で国分寺村議会議員に初当選以来、昭和38年までの13年間、町議会議員として、戦後の村政復興の先頭に立ち、その才腕を大いに振るわれました。昭和48年に国分寺町長に初当選され、7期28年間に渡り、国分寺町長として町政発展のためにご尽力いただきました。

今年で39回目となった「天平の花まつり」会場の「天平の丘公園」は、昭和50年当時、不法投棄に悩むゴミの山でした。若林英二氏は、「ゴミはゴミを呼ぶ。しかし、花は人を呼ぶ」を合言葉に、地域の方々とともに八重桜やつつじ等を植栽し、公園を整備されました。合言葉のとおり、現在では、大勢の観光客が押し寄せる桜の名所となっています。

また、昭和60年には全国初となる「子褒め条例」を制定され、子ども達を褒め讃え、表彰状と銅メダルを贈り、子ども達の情操教育にも力を注がれました。

ここにご遺徳を偲び、謹んで哀悼の意を表するとともに、安らかなるご冥福をお祈り申し上げます。

主な経歴

昭和25年6月～ 国分寺町（村）議会議員
（4期13年）
昭和32年9月～ 国分寺町議会副議長
昭和46年6月～ 国分寺町助役
昭和48年7月～ 国分寺町長（7期28年）
平成13年3月～ 社会福祉法人はくつる会理事長

受賞等の記録

平成3年10月 法務大臣表彰
平成5年10月 自治大臣表彰
平成14年6月 国分寺町名誉町民に推戴
平成14年4月 勲四等旭日小綬章
平成18年1月 下野市名誉市民に推戴
平成30年9月 叙位 従五位

栃木県議会議員 若林和雄氏 逝去（享年70歳）

～市民の声を県政に～



本市の名誉市民 若林英二氏のご子息である栃木県議会議員若林和雄氏が10月19日に急逝されました。70歳。

若林和雄氏は小山市職員を経て、平成19年に栃木県議会議員に初当選されました。

農林環境常任委員会委員長や生活保健福祉常任委員会委員長、経済企業常任委員会委員長、県監査委員などを歴任し、昨年3月から1年間、第111代副議長を務められました。

長きにわたり、栃木県政及び下野市政発展のためご尽力いただきました。ここに謹んで哀悼の意を表するとともに、安らかなるご冥福をお祈り申し上げます。